

# 人と犬・猫の防災



大切なパートナーのために、  
そしてあなたのために。

NPO法人えひめイヌ・ネコの会

# 災害！その時をあなた



撮影：塩野三郎

## 1991年 雲仙普賢岳噴火

火砕流、土石流により多くのペットが死亡、被災犬・猫が放浪し長期におよぶ問題を残しました。

## 1995年 阪神淡路大震災

約4,300頭の犬と約5,000匹の猫が被災を受けました。

## 2000年 有珠山噴火

ペットと一緒に避難をしなかった為、取り残された、約340頭のペットの多くが飢えと乾きで死亡しました。

## 2000年 三宅島噴火

島民と共に避難が出来た約250頭のペット達が竹芝橋横に着いた時には保護の体制が整っていました。しかし、ペット禁止の都営住宅で避難生活を送る飼い主とは離れ離れの生活を余儀なくされました。

## 2000年 東海豪雨

つながれたままの犬など、溺死したペットたちがいました。

## 2004年 新潟中越地震

ペットと一緒に避難を断られたり、車の中でペットと暮らす住民の中にはエコノミー症候群となる方もいました。



同じ過ち、同じ悲しみを繰り返してはいけないのが

# は 考えていますか？

避難をする時には必ず **犬・猫** を同行して下さい。

## 地震

- 小型犬や猫はキャリーバックに入れます。
- 犬はすぐにリードをつけ、中、大型犬にはシューズをはかせます。



## 津波高潮

- 海岸から「より遠く」ではなく「より高い」場所へ避難しましょう。



## 台風

- 雨風が強くなる前に屋外飼いの犬は家の中に入れてみましょう。



## 噴火

- 正しい情報を入手し、早めの避難をしましょう。二次的な被害を受けるおそれがあります。



## 水害

- つないでいる犬は外しリードにかえライフベストを付けます。



災害から得る教訓です。

# ペットと一緒に避難



ペットを連れて  
行くと危  
ないかしら？

ボクの犬は  
どうすればいいの？

安心して一緒に  
避難してくだ  
さい。県  
の防災計画に  
明記されて  
いますから。

## 愛媛県防災計画「第21章 動物管理」より 2007年度

災害の発生に伴う動物の適正な飼養及び保管は、その所有者又は占有者が行うべきものであるが、県、市町及び県民は、協力して動物の保護及び危害防止に努める。

### 3-21-1 県の活動

- (1) 被災動物の広域的な把握
- (2) 被災動物の一時収容、応急処置、保管
- (3) 所有者及び世親保しの情報提供
- (4) 市町等関係機関との連絡調整
- (5) 動物救護センターの設置場所の調整
- (6) 被災動物によるこう傷事故、危害防止の啓発
- (7) 愛媛県獣医師会へ負傷動物治療の協力依頼
- (8) 災害死した動物の処理
- (9) 動物用医薬品、動物用品等の確保及び配布
- (10) ボランティアの確保、把握
- (11) その他動物に関する相談等

### 3-21-2 市町村の活動

- (1) 被災動物の把握
- (2) 飼養されている動物に対する餌の配布
- (3) 危険動物の逃走対策
- (4) 被災動物の一時収容、応急処置、保管
- (5) 動物救護センターの設置
- (6) 被災動物によるこう傷事故、危害防止の啓発
- (7) 災害死した動物の処理
- (8) その他動物に関する相談等

あなたの住んでいる都道府県の防災計画を調べて

# する。



## 家族で災害対策を話し合う

飼い主が自宅にいない時に災害が起きるかもしれません。色々な状況をシュミレーションしながら家族で話し合しましょう。

こんな時、  
災害が起こったらどうする？

- 家族全員が家にいる時
- 家に一人しかいない時
- 車にペットを乗せている時
- 犬を散歩させている時
- 家にペットしかいない時



避難場所を家族全員で見に行き、安全なルート調べておく。日頃の散歩コースに避難場所を入れておくと、犬も安心して避難できます。



もし、ペットと同行避難を断られた時には、  
**防災計画に被災動物の一時收容、応急処置、保管となっているので連れて行きます。**  
**と言えます。**



**とりあえずペットは残して避難して、後で迎えに行こう。**  
**は、やめましょう。**

自己判断で迎えに行き、二次災害にあたり、残されたペットが悲しい結果になります。

おきましょう。

# する。



## 家族で災害対策を話し合う

飼い主が自宅にいない時に災害が起きるかもしれません。色々な状況をシュミレーションしながら家族で話し合しましょう。

こんな時、  
災害が起こったらどうする？

- 家族全員が家にいる時
- 家に一人しかいない時
- 車にペットを乗せている時
- 犬を散歩させている時
- 家にペットしかいない時



避難場所を家族全員で見に行き、安全なルート調べておく。日頃の散歩コースに避難場所を入れておくと、犬も安心して避難できます。



もし、ペットと同行避難を断られた時には、  
**防災計画に被災動物の一時收容、応急処置、保管となっているので連れて行きます。**  
**と言えます。**



**とりあえずペットは残して避難して、後で迎えに行こう。**  
**は、やめましょう。**

自己判断で迎えに行き、二次災害にあたり、残されたペットが悲しい結果になります。

## おきましょう。



# 飼い主としての大切なペットのために。飼い

## しつけ

ケージやクレート、キャリーバックで静かに待てるようにしましょう。避難所ではケージ等に入られますので馴れていればストレスを減らせます。犬は無駄吠えをしないで待てるようにしておきましょう。日頃から他の犬や猫にも会わせ家族以外の人間とも触れ合いを持たせましょう。

## 不妊・去勢手術を受けておく

多くの犬猫が狭い場所に集まると手術を受けていない犬・猫はトラブルの元になります。妊娠やケンカ・咬傷事故等を防ぐために、動物救護施設等で手術を行う場合があります。その時に高齢だったり、持病があると麻酔のリスクが高くなり危険を伴います。何より飼い主と離れた不安な犬・猫にとってのストレスは大きいと考えられますので、安心できる状態の時の手術をおすすめします。また、はぐれた先で不幸な犬・猫を繁殖することも防げます。



	犬	猫
オス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻撃性が低下</li> <li>・尿のマーキングが減る</li> <li>・無駄吠えが減る</li> <li>・家出が減る</li> <li>・しつけがしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻撃性が低下</li> <li>・ケンカが少なくなる</li> <li>・日割が際のスプレーをやめる</li> <li>・家出が減る</li> <li>・交通事故が防げる</li> </ul>
メス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・望まない妊娠を防止</li> <li>・出血がなくなる</li> <li>・オスが寄ってこない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・望まない妊娠を防止</li> <li>・発情期の異常な鳴き声がなくなる</li> <li>・交通事故が減る</li> </ul>

◀ 不妊・去勢の効果

避難所には動物の苦手な人やアレルギーのある人もい

# 日頃からの心がけ

主のあなたのために。



## 写真を用意

迷子になった犬・猫を探す時に役立ちます。言葉や絵だけでは飼い主さん以外の人には意外と伝わらないものです。体全体と顔のアップを用意しましょう。

## 健康管理

多数のペットが一括される避難所では病気等の感染が広がるのが考えられます。毎年定期的にワクチン接種やフィラリアの予防をしておけば伝染病感染を防ぐことができます。人間にもうつるノミ・ダニの駆除も大切です。

## 迷子札をつける

飼い主とはぐれた時に大きな手がかりとなります。室内飼いの犬・猫も首輪ははずさないようにして下さい。災害はいつ起きるかわかりません。

## ペットのカルテを用意

飼い主が世話を出来ない時も役立ちます。巻末にカルテの見本があります。コピーをして非常袋に入れて下さい。

## 犬猫の非常持ち出し袋を用意

ワクチンの証明書も忘れずに。巻末にリストがあるのでチェックして下さい。

ます。みんなの迷惑にならない行動をとりましょう。



# 災害から

## 災害に備えて

### 家屋の耐震診断と補強

- ブロック塀や、くずれやすい物の横に犬をつながないようにしてください。



### 家具などの転倒・落下防止

- 家の中で暮している犬・猫が犠牲にならないようにしてください。



### 迅速な行動

- 犬にはリードをつけ小型犬・猫はキャリーに入れましょう。(リードは数ヶ所に置いておく。)キャリーは身近に置く。

パニックになった犬猫は飛び出す恐れがあります。



### 何より肝心な事

- 普段からベットを甘やかさない。好き嫌いが多いと避難所での生活は難しく、里親も探しにくくなります。



災害に備えて人間の防災対策を万全にしておきましょう。

**飼主が生きていなければペットは救えません**

飼い主の普段からの心がけが大切な伴侶を災害から守る最大のポイントです

# ペットを守るには!

日頃からの助け合い、支え合いが人の命も動物の命も救います。

- 自宅のカギを知り合いに預け自分に何かあった時は世話をお願いし、ペットのカルテを渡しておく。
- ご近所にお互いに助け合える動物仲間を作っておき、飼い主不在の時に対応し合います。



## 私の自宅にペットがいます

- ペットの種類：犬
- 自宅の住所：松山市〇〇町〇番地
- ※緊急の場合はこの方に連絡して下さい。自宅の鍵を預けています。
- 名前：愛媛タロウ
- 電話番号：〇〇〇-〇〇〇〇



「私に万が一の事があったら自宅のペットのことをお願いします」と書いたカードを財布などに入れて常時持ち歩く。



## 緊急の場合 ペットも救って して下さい

- ペットの種類：猫
- 名前：愛媛プーミン
- その他：〇〇〇〇〇



○飼い主が死亡した場合を想定して遺言書を数名の知人に渡しておき、ペットの世話代としてまとまったお金を残しておきましょう。

緊急用ポスターを自宅のドアに貼っておく。アメリカではペット用ステッカーを貼っている家が多いそうです。

アメリカの9.11のテロ攻撃では多くの市民が犠牲になりましたが、その陰で二度と戻らない飼い主を待ちながら餓死した犬猫が多数存在しました。人災や天災の他にも、事故等での突然の死がいつ我が身を襲うかわかりません。



# ペットと一緒に

NPO法人えひめイヌ・ネコの会では平成16年度より、行政と協力・協働し「ペットと一緒に防災訓練」を行っています。

● 2005年1月23日(日)

NPO法人えひめイヌ・ネコの会主催  
「ペットと一緒に自主防災を！」開催  
(松山市立石井小学校にて)

● 2005年8月24日(水)

松山市総合防災訓練参加  
(松山市安岡避難地にて)

● 2006年8月25日(金)

松山市総合防災訓練参加  
(松山市堀之内にて)

● 2007年1月28日(日)

NPO法人えひめイヌ・ネコの会主催  
「ペットと一緒に自主防災を！」開催  
(松山市立石井小学校にて)



ペット避難受付所



# 防災訓練を!

平常時の防災活動が大切  
体験したことが役に立つ



飼い主の日頃の  
心得を勉強



地域の避難訓練の際にペットを同伴した訓練を  
実施してもらうように町内会等にお問い合わせみましょう



犬猫の防災グッズの展示



犬と一緒に濃煙を体験



松山市の中村市長も犬を抱いて参加

## ペットの受付所にて

- 犬・猫の一時保護契約を  
を交わしチェック項目に  
答えていきます。
- ワクチン接種の有無、  
ノミ駆除の有無、犬はフィラリア、  
猫はエイズ・白血病の(+)(-)・その他の病歴  
など、詳しい聞き取りを行います。
- トラブルを防ぐ為に不妊・去勢手術の同意書や、  
所有権放棄届なども災害時には交わすことがあります。

### 動物避難所



自分の犬・猫で応急処置を教わる飼い主さんたち



# 覚えておきたい

普段大人しい犬・猫でもパニックになると何をするか  
わかりません。保定を練習しましょう。



**1** 壁際に寄せ、リードを横に引っ張り棒状  
のようなものにひっかけて首の固定をする。



**1** 手も足も関節の上で固定し抜けにくく  
する。顔も首の付け根を肘で押さえ込む。



**2** もう一人が後からバスタオルで頭を  
一気に抱え込みわしづかみにする。  
咬まれないよう、勢いよく行う。



**2** 反動付けられないように体を伸ばした  
状態にする。



**咬まれたり引っ掻かれたり  
しないように注意して下さい。**

台の上にとげると犬・猫は暴れにくくなる。  
1人が保定し、1人が治療する。

**一番大事なのは飼い主の優しい声！そっとなでながら声を**

# ！犬・猫の応急処置。

**骨折** キャリー等に入れて動かさない。

**ケガ** イソジンを少量、水と混ぜ消毒液を作り、傷口を洗う。キズドライのような粉末状の物は使用しない。足の裏などにガラスが刺さった時は抜いて消毒し包帯をまくが首や内臓部分がある所は大きな血管があるので抜くと大量出血のおそれがある。そのままに獣医さんを探す。



**やけど** 水で汚れを落とし冷やしてから消毒し、包帯をまく。二次感染を防ぐために包帯がなくても何かで必ずやけどをカバーする。毎日消毒は必要。消毒液で包帯を湿らせながらはすすと痛くない。

## 外傷がなくぐったりしている

内臓損傷のおそれもあるので何も飲ませず、食べさせず3～5時間安静にさせる。自分から催促してくれば食べさせてもよい。

**けいれん** ・毒性のケイレンは止まらない。  
・心臓からのケイレンは、名前を呼び続けると意識が戻る場合がある。

どちらもよく観察し、長さ、排泄のあるなし、足のひきつけ、回数、などを記録に取り獣医師に見せる。指を入れると咬まれるので決して入れない。

吐かす時は、塩かオキシドールを小さじ一杯程度口に入れる。(チャンスは一度だけ) これでダメならあきらめる。赤ちゃんの時のように逆さまにしたり、叩いても意味はない。

## 心臓停止

蘇生をさせるのは非常に難しいが最後の手段として行う。



顎を上げ、首をのぼし口を大きくあけて舌を引き出す。マッサージ前の気道確保として行う。

## 〈心臓マッサージの方法〉



### 猫、小型犬

前足の脇の下に片手を差し込んで親指と4本指で軽く揉むように1秒間に2回位押す。

### 中型犬～大型犬

壁などを利用し、動かないように固定しながら中型犬だと人間と同じ強さで行う。大型犬は体重をかけて力強く押す。双方とも1秒に1回位行う。



かけてあげましょう。犬猫の不安や傷みを和らげます。

## ペットのカルテ

ペットの種類	色						
呼名	年齢						
性別	不妊済み 去勢済み						
飼い方 室内 or 屋外	ノミ・ダニ駆除 済み or 未						
<b>犬</b> フィラリア (-) or (+)・フィラリア予防	済み or 未						
狂犬病予防接種	済み or 未						
<b>猫</b> 血液検査 エイズ (-) or (+)、白血病 (-) or (+)	未						
ワクチン	種類	接種日	接種日	接種日	接種日	接種日	接種日
病歴							
常用薬							
フードの種類							
その他							
飼い主 名前 住所 電話 非常時の連絡先電話 (1) "                                  (2)							
かかりつけの病院名 (1)				TEL			
"                                  (2)				TEL			

# 非常袋のチェックリスト

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> フード (3日分) | <input type="checkbox"/> 犬用くつ (靴下) |
| <input type="checkbox"/> 水 (3日分)   | <input type="checkbox"/> リード       |
| <input type="checkbox"/> フード入れ     | <input type="checkbox"/> ケージ・キャリー  |
| <input type="checkbox"/> 水入れ       | <input type="checkbox"/> バスタオル     |
| <input type="checkbox"/> ベットのカルテ   | <input type="checkbox"/> 消臭スプレー    |
| <input type="checkbox"/> ワクチンの証明書  | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> ベットの写真    | <input type="checkbox"/> ゴミ袋       |
| <input type="checkbox"/> 常備薬       | <input type="checkbox"/> 新聞紙       |
| <input type="checkbox"/> イソジン・包帯   | <input type="checkbox"/> カイロ       |
| <input type="checkbox"/> ベットシート    | <input type="checkbox"/> ドライシャンプー  |
| <input type="checkbox"/> ウンチ用ナイロン袋 | <input type="checkbox"/> おもちゃ      |
| <input type="checkbox"/> トイレ (携帯用) |                                    |
| <input type="checkbox"/> 猫用トイレの砂   |                                    |



季節や災害によって必要なものが異なります。  
ご家庭に合わせてアレンジをして、定期的に入れ替えましょう。

## 防災関係機関の連絡先

避難場所		松山市消防局	TEL 089-926-9200
家族がバラバラになった時の集合場所		松山市災害対策本部	TEL 089-917-7000
地元保健所		愛媛県災害対策本部	TEL 089-912-2335
愛媛県動物愛護センター	TEL 089-977-9200	あなたのまちの災害対策本部	
あなたの地域の動物愛護センター		あなたのまちの消防局	





「えひめイヌ・ネコの会」の活動は、みなさまのご支援・ご協力により成り立っています。  
当会活動に賛同していただける方をお待ちしております。

年会費：賛助会員 1口 3,000円

：正会員 1口 12,000円

ご寄付：任意

振込先：郵便局 口座番号 01660-7-4828 えひめイヌ・ネコの会



## NPO法人えひめイヌ・ネコの会

〒790-0002 愛媛県松山市石手白石118-3 TEL・FAX 089-877-7564

<http://www.infomadonna.ne.jp/~inuneko/>

E-mail: [inuneko@infomadonna.ne.jp](mailto:inuneko@infomadonna.ne.jp)

